

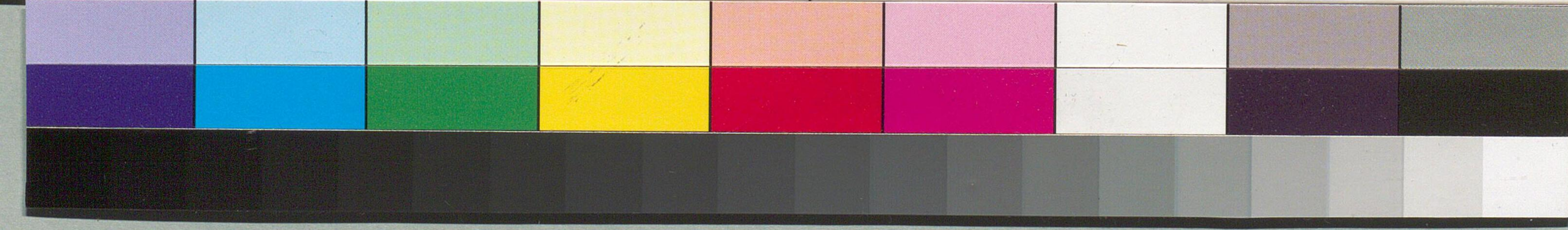
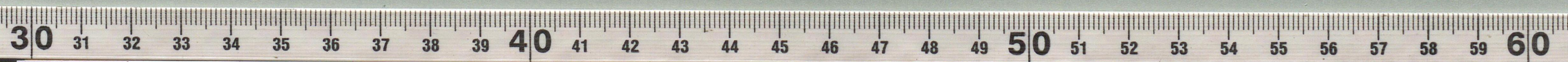


東京

麻布永坂町七一

柄内曾次郎様

親展

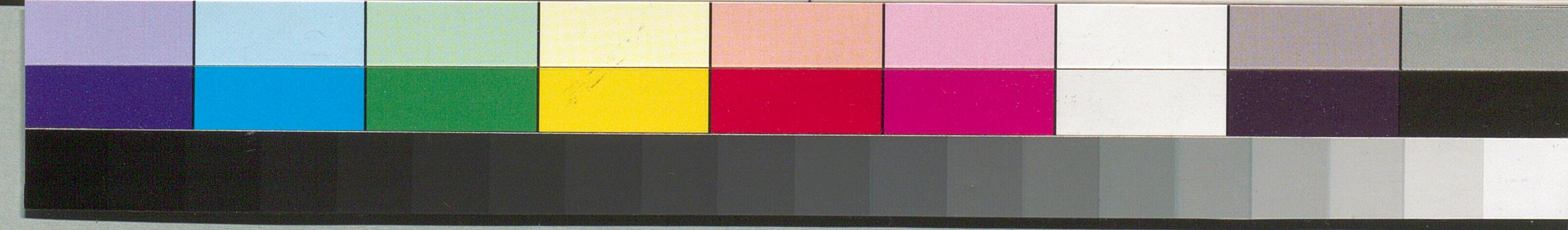
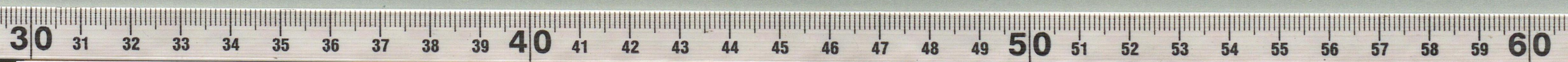




廿九日

吳軍興
安藝

安保清種

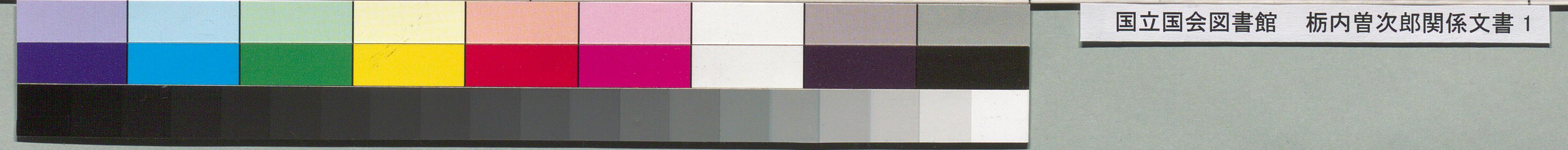
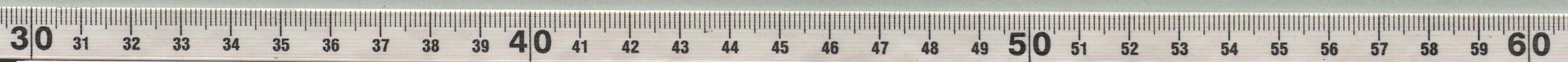


柄内老兄

二月二十九日

安保清種

拝啓 過般 侍来 吳ノ 御用 事ノ 處ヲ 引張 出ニ 御迷惑ノ 程モ
 顧シズ 御 鉢子ニ 卑ッテ 自分 独り 晴午 氣 終シ 熱ヲ 吐キ 何共ニテ
 恐縮 今亦 其 余リニ 恐縮 ナルニ 恐縮ニテ 侍 託ノ 儀モ 今ノ 迄 遅延 致
 シ 居リナリ 様 十次 ホナリニ 今又 夕 友ッテ 侍 状ヲ 辱ッテ 茲ニ 恐
 縮ノ 儀 衆ト云フ 亦 程式ヲ 見ルニ 至リ ンコソ 返スモ 恐縮ノ 極ニ 十
 侍 源シノ 海軍 者 官制 改定モ 去ハコトナガウ 本 者 侍 給ガ 陸軍 本 者ヨリ
 モ 多シ 様ニ 帳面 ヅラニ 出テ 居ルニ 至リテ 驚ッノ 外ナシ 概 関 其 物ノ
 大小ヨリ 云ッテモ 仕事 振リマシ 云ッテモ ソニ 十 苦ニ 十 サソ 一ノ 十モ 十ナリ
 要スルニ 部 局ノ 配合ト 遺リ口ニ 依ッテ 帳面 ヅラノ 如キ 必ラズ 若干ノ 伸
 縮ヲ 許スモ 實ハ 實 實ノ 如何ニ 在ッテ 存スルモ 十ナルヲ 是モ 矢張リ 余リニ
 几帳面ニ 過ガヌルノ 殃ニ アラザルナキカ
 夫レハ 扱置ノ 例ノ 大 礼 苦ヲモ 愈ヨ 捧 名ニ 装 備セシ 三月 十日ニ 本 射ヲ
 訖シ 迄ニ 運キナリ 趣 小生ノ 歡喜ニ 申スモ 愚カ 我 海軍ノ 為ニ 上
 城ノ 大慶ニ 無キト 存スナリ
 次ニ 寒 麻 林ノ 亦 如何ナル 段 取ニ 進 捗ニッ アルモノニヤ 大 型上ノ 航 洋



高速ノ要ホト隻教ノ要察ノ出来期ハ短縮トド色マツ注文出シ
ニマカ無理ノ慮モナリハガ此方面モ一ツウニカ座ヲ入シテ費ヒ度
モリニナリハスヤ

当所隊モ本月半ヨリ命ヨテ勤期ニ入りナリコソレリシナリエキヤ
ニマレト何トナリ海上生活ノ真味モ味ヒテ最ト面白キ毎日ヲ過シ
居リナリ

赤練中ニ小栗兄ノ同僚者ヲラサレハ一生モマサメ付キタル處アリ
ニニニ要路者ニ其然レ可ラザル所ニテ説キヌル事モ有之ナリ様々次
カニニ誠ニ遺憾ニ堪エズ兎角馬込所ノ机ノ上ニ仕事スルハ出失ノ
者ノ境遇ヤ立場ヲ同情推想スルノ親切ヲ欲シ思ヒ置リノ分薄キヲ
免レザルノ通弊アリソニナ事テハ^成貴外系軍ノ兵軍ヲ因滑ニ活動
セシムルコト能ハザルニ至ラン戒ル可キ事ナリハスヤ

鉄ヲ吹ヒリ馬談ニ又ク鉄ヲ吹キ過ナテハ更ニ馬談ノ馬談ヲ要スル以テ
此ノニニ筆ヲ擱メン哉ニテナリ

叩頭

